

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本競技会は、2014年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、本競技会要項及び競技注意事項を適用する。ただし、不正スタートについては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートした競技者はすべて失格とする。

2 練習について

- (1) 練習は、競技役員が指定する場所で行う。
- (2) 投てき、跳躍種目は、招集(第一チェック)のあと、係員の指示に従って練習できる。

3 招集について

- (1) 招集場所は、用器具庫内に設ける。ただし、フィールド競技は、現地でコールする。
- (2) 招集時刻は、その競技開始時刻を基準とし、下記のように定める。

	招 集 開 始 時 刻	招 集 完 了 時 刻
トラック競技	競技開始30分前	競技開始15分前
フィールド競技	競技開始30分前	競技開始15分前

(3) 招集の手順

- ① 競技者は、出場種目の招集開始時刻がきたら、招集場所に掲示した出場競技者一覧表に競技者または代理人が、自分の番号を○で囲むこと。
- ② 競技者は、招集開始時刻までに招集場所に集合し、最終点呼を受ける。その際、係員にナンバーと競技用靴、衣類の商標の確認を受ける。
- ③ 2種目(トラックとフィールド)を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ、その旨を本人または代理人が競技者係に申し出ること。
- ④ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなして処理する。
- ⑤ 競技場所へは、係員の誘導により入場する。

4 競技について

- (1) 短距離走では、安全のため、フィニッシュライン到着後も自分に割り当てられたレーンを走る。
- (2) トラック競技でセパレートレーンを使用する場合は、欠場者のレーンはそのまま空けておく。
- (3) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の順序で表す。
- (4) 100mの予選はタイムレースとし、上位8名で決勝を行う。同タイムのときは、抽選を行う。ただし、同組の場合は、順位で決定する。なお、抽選通告後10分を経過しても集合しないときは、棄権とみなす。
- (5) 100m以外は、タイムレースで行う。
- (6) リレーオーダーは、招集完了の1時間前までに所定の用紙にメンバーを記入の上、競技者係に2部提出する。
- (7) リレーについて
 - ① リレーの競技者は、ダッシュ・マークとして1個所自分のレーンにチョークや類似品を使わず、粘着テープによって印をつけてもよい。その印は、自チームの競技者が必ず取り除くこと。また、粘着テープの色はコースに使用していない色を使用すること。
 - ② リレーのメンバーは、同一のユニホームを着用すること。
 - ③ リレーチームの編成は、どのラウンドにおいても所属チームのメンバーでプログラムに記載されている競技者であれば出場することができる。ただし、どのラウンドにおいても出場するメンバーのうち2人以上は、リレーに申し込んだ競技者でなければならない。最初のラウンドに出場した競技者は、その後ラウンドを通して、2人以内に限り、他の競技者と交代することができる。
- (8) 走幅跳では、主催者が提供したマーカーを助走路外に置くことができる。走高跳では、助走や跳躍の際、主催者が承認したものを置くことができる(マーカーは、薄く且つ競技者が踏んでも支障のないものであること)。

5 競技用具について

- (1) 競技用具は、主催者が準備したものを使用すること。

6 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。

種 別	練 習	1	2～4	5	6～
中 学 男 子	1. 4 5	1. 5 0	5 cmごと	1. 6 8	3 cmごと
中 学 女 子	1. 2 5	1. 3 0	5 cmごと	1. 4 8	3 cmごと
一般・高校男子	1. 6 0	1. 6 5	5 cmごと	1. 8 3	3 cmごと
一般・高校女子	1. 3 0	1. 3 5	5 cmごと	1. 5 3	3 cmごと

7 表彰について

- (1) 各種目の優勝者には、賞状とメダル、2位～3位には賞状を贈る。
(2) 各種目3位までの入賞者は、競技結果の通告後15分以内に表彰をするので、入賞者席で待機し表彰係の指示を受ける。
(3) 上半身はユニホームで来ること。

8 門田賞について

- (1) 陸上競技発展のために長年にわたり努力された、故門田喬氏の功績をたたえ門田賞を創設し、本競技会において特に優秀な成績をおさめた競技者に授与する。
ただし、徳島市に在住または学校・職場がある者に限る。

9 その他

- (1) 競技中の傷害については、主催者が応急手当ををするが、その後の処置については、スポーツ傷害保険による。なお、当協会は、この保険への加入を義務づけている。詳細は、徳島陸上競技年報「競技会参加申込み手続きについて」の「傷害保険」の項を参照のこと。
(2) 競技者は、2014年度徳島陸協の登録者であること。詳細は徳島陸上競技年報「登録について」の項を参照のこと。
(3) 競技場は常に清潔保持につとめ、ゴミ等は各自で処分すること。また、荷物等は各自が責任を持って管理し、盗難には十分注意すること。
(4) プログラムは、1冊500円で販売する。